

## 宮崎大学生協 健康ランド

第9号  
(通算562号)



【健康と安全】

### 取り組み概要

日時：11月18日（土）  
場所：宮崎大学木花食堂  
参加者数や組合員の反応：来場者数156人  
多くの参加者に健康を意識してもらう  
ことができました。

背景や概要：学園祭の時期に合わせて開催し、多くの人に参加してもらいました。酩酊体験や肌年齢チェック、アルパッチテスト等を行いました。

## 01 自身の健康状態を意識してもらう きっかけづくり！

この企画では組合員に限らず、学園祭の参加者自身の健康状態について意識してもらうきっかけを作るという目的で企画されました。これまでの生活で意識することのなかった肌年齢や血圧、体脂肪率の測定だけでなく、自身がどれほどお酒に強いのかを測ることができるアルパッチテストや酔っぱらった時の視界を体験できる酩酊体験等多くのブースを設けて**楽しみながら学園祭参加者の健康状態を意識してもらう場を設けました！**



## 02 多くの人に参加してもらえるような 雰囲気づくり、日程調整！

今回の企画の開催期間を学園祭の日程と併せることによって組合員だけでなく、学園祭来場者にも参加してもらい、自身の健康状態をチェックしてもらいました。当日には学生委員会メンバーが仮装しプラカードを持って回ることで接しやすく、参加しやすい雰囲気を作りました。参加者の年齢層は若い人では小・中学生から60代の方まで多くの人に参加してもらうことができました！来場者数は計156名と非常に多くの人に参加してもらいました。



## 03 健康状態だけでなく共済についても 知ってもらう機会を！

配布資料の中に学生委員会が作成した共済パンフレットを同封し、説明することで、共済に関する認知度UPにもつなげました。

ここではあえて共済について細かく説明することはせず、**まずは共済という仕組みがあるということを知ってもらう**という旨で説明を行いました。組合員だけでなく一般の参加者にも大学生協には共済という仕組みがあるということを知ってもらうと同時に自身の保険について今一度再確認してもらうことでより自身の健康に目を向けてもらいました。



つながる元気、ときめきキャンパス。



ご質問や[QBK NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！  
ブロック学生事務局 [ 仲間英 ]  
Nakama.Hide@univ.coop